

2022年11月8日
SCSK株式会社

SCSKのERP「ProActive」、給与デジタルマネー払いに対応 ～TISの「給与デジタルマネー払いゲートウェイサービス」と連携～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)が提供するERP「ProActive(プロアクティブ)」の人事給与システムはTIS株式会社(以下 TIS)の「給与デジタルマネー払いゲートウェイサービス」と連携し、給与デジタルマネー払いに対応することをお知らせします。なお、本連携については、労働基準法の省令が改正され必要な許認可の取得などの準備が整うことで可能となります。

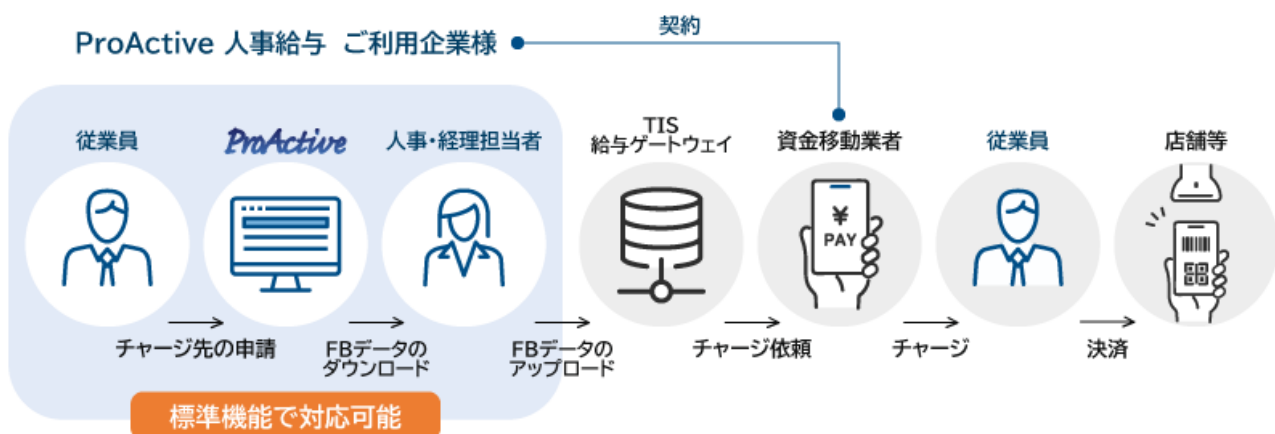
2022年10月に厚生労働省の労働政策審議会分科会で、給与をデジタルマネーで支払う制度の導入を盛り込んだ労働基準法の省令改正案が了承され、2023年4月より改正案が施行されます。従来の現金払いや銀行振込だけでなく、給与をデジタルマネーで受け取ることが可能となります。

しかし、企業が従業員の希望する資金決済サービスに入金するには、人事給与システムと各資金移動業者を個別に接続する必要があり、業務やシステムの負荷が増加するなどの課題があります。

課題解決にむけて、ProActive 人事給与システムはTISの「給与デジタルマネー払いゲートウェイサービス」と連携することにより、企業は各資金移動業者とそれぞれ個別に接続することなく、給与デジタルマネー払いに対応します。

サービスの概要と特長

ProActive 人事給与を利用する企業は、TISの「給与デジタルマネー払いゲートウェイサービス」を導入した資金移動業者と契約することで、ProActive 標準機能での給与デジタルマネー払いが可能になります。



「ProActive」について

SCSKのERP「ProActive」は、29年間、6,500社、300の企業グループを超える導入実績を誇っています。保守サポートの終了が無い「超寿命」、グループ導入を支える豊富なノウハウと機能、国産ERPならではの法改正対応と高い業務適合率など、さまざまな特長を有しています。

URL: <https://proactive.jp/>

「給与デジタルマネー払いゲートウェイサービス」について

「給与デジタルマネー払いゲートウェイサービス」はTISのデジタル決済プラットフォームブランドPAYCIERGE(パイシエルジュ)のサービスの一つで、デジタルマネーでの給与支払いを可能にします。「給与デジタルマネー払いゲートウェイサービス」を導入した資金移動業者とデジタルマネーで給与を支払いたい企業が契約することで、複数の資金移動業者と人事給与システムを個別に接続することなく、さまざまなデジタルマネーでの給与支払いを実現できます。

URL: <https://service.paycierge.com/digitalmoney-payroll/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK 株式会社

ソリューション事業グループ ProActive 事業本部

TEL: 東京:03-6772-9700 名古屋:052-209-7007

大阪:06-6223-6230 福岡:092-472-5800

E-mail: proactive@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。